



# 平成21年全国消費実態調査 世帯票の記入のしかた

総務省統計局

これから3か月間(単身世帯のかたは2か月間)、家計簿等のご記入をお願いすることになりました。

家計簿への記入に先立ち、世帯票へのご記入をお願いいたします。記入いただいた内容についての秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入していただくようお願いいたします。

記入が終わりましたら、もう一度内容を確認、右記の日時に調査員が伺った際にお渡しください。

調査員が集めに伺います。

月 日( ) 午前 午後 時 分ごろ

世帯票を上記の日時に集めに伺いますので、それまでに記入しておいてください。上記の日時で都合の悪い場合は、ご面倒でも下記までご連絡をお願いします。

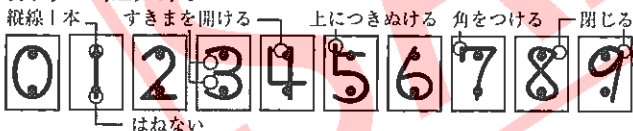
(連絡先)

( )

## 記入に当たっての留意点

- [ ] の欄は記入しないでください。
- 世帯票は機械にかけますので、汚したり、折ったり、丸めたりしないでください。
- 記入する数字は、「数字の記入例」を参考にしてください。
- 記入には黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。
- 同居の世帯員が6人以上いる場合、現住居以外の住宅又は土地を4か所以上所有している場合は、必要とする枚数の世帯票をもらってください。

### 数字の記入例



- 枠からはみ出したり、小さすぎたりしないよう注意し、はっきりと記入してください。

## 「電話番号」欄について

電話番号 000 - 123 - 4567

- 調査期間中の連絡及び分からないことがあった場合の問い合わせに利用させていただきます。

調査の内容や調査票の記入のしかたなどについて、分からない点がございましたら、調査員が訪問した際にご質問いただくか、下記のコールセンターにご連絡ください。

### 全国消費実態調査

コールセンター

設置期間：平成21年12月15日(火)まで  
受付時間：午前8時～午後9時  
(土・日・祝日を含む)



- \* 固定電話からおかけになった場合は、全国一律市内通話料金でご利用になれます。
- \* 携帯電話・PHS・一部のIP電話などからは、におかけください。  
(この場合、通常通話料金がかかります。)





## II 世帯員以外の家族について

(15)家計を主に支える人の場合		
氏名	世帯主との続柄	続柄記号
不在理由		
<input type="checkbox"/> 単身赴任	<input type="checkbox"/> 出稼ぎ	
<input type="checkbox"/> 入院	<input type="checkbox"/> その他	
(16)その他の人の場合		
<input type="checkbox"/> 入院	⇒	○人
<input type="checkbox"/> 学業	⇒	○人
<input type="checkbox"/> その他	⇒	○人

- 「家計上の主たる収入を得ている人」が3か月以上不在(見込みを含む。)の場合は、氏名と世帯主との続柄を記入の上、該当する不在理由の○をぬりつぶしてください。
- 「単身赴任」とは、会社等に雇用されている人が、その会社等の命令により転任、長期出張、職務上の研修などで長期不在の場合をいいます。
- 家計上の主たる収入を得ている人以外で3か月以上不在の家族のうち、家計の一部又は全部をあなたの世帯の収入に頼っている人(例えば、遊学中の子、長期入院の人など)がいる場合には、該当する不在理由の○をぬりつぶし、その理由別に人数を記入してください。

## III 介護が必要な家族について

(17)家族((1)(15)(16)に記入されている人のみ)について、「要介護」と認定されている人はいますか	
<input type="checkbox"/> いない	
<input checked="" type="checkbox"/> いる(「要支援」を含む)	
<input type="checkbox"/> 施設に入所している人がある	
<input type="checkbox"/> 居宅サービスを受けている人がある(短期入所を含む)	

- 介護保険制度に基づき、市区町村により要支援・要介護と認定された家族がいる場合、「いる」の○をぬりつぶした上で、該当する家族について「施設に入所している人がある」、「居宅サービスを受けている人がある」の該当する○をぬりつぶしてください。
- 市区町村に要介護認定を申請したものの「自立」と判定された場合は、「いない」とします。
- ここでいう「家族」には、(1)、(15)、(16)で記入した家族のみを含めます。独立して生計を営んでいる家族は含めないでください。

## IV 世帯主と子の同居について

(18)子の住んでいる場所	
<input checked="" type="checkbox"/> 一緒に住んでいる(生計は同一)	
<input type="checkbox"/> 一緒に住んでいる(生計は別)	
<input type="checkbox"/> 同じ敷地内に住んでいる	
<input type="checkbox"/> 近くに住んでいる(徒歩で5分程度)	
<input type="checkbox"/> 片道1時間未満のところに住んでいる	
<input type="checkbox"/> 片道1時間以上のところに住んでいる	
<input type="checkbox"/> 子はいない	

- 最も近くに住んでいる子について記入してください。
- ここでいう子には、未婚の子のほか、既婚の子や子の配偶者も含めます。
- 「片道1時間」とは、ふだんの行き来に利用している交通手段による片道の所要時間のことをいい、乗り換えや待ち合わせの時間も含まれます。
- 子がない場合には、「子はいない」の○をぬりつぶします。

## V 現住居等に関する事項について

(19)住居の構造	(21)住居の建て方
<input type="checkbox"/> 木造	<input checked="" type="checkbox"/> 一戸建
<input checked="" type="checkbox"/> 防火木造	<input type="checkbox"/> 長屋建(テラスハウスを含む)
<input type="checkbox"/> 鉄骨・鉄筋コンクリート造	<input type="checkbox"/> 共同住宅(1・2階建)
<input type="checkbox"/> その他(ブロック造、レンガ造など)	<input type="checkbox"/> 共同住宅(3~5階建)
(20)住居の延べ床面積 ・坪を㎡に換算するときは3.3倍してください	<input type="checkbox"/> 共同住宅(6~10階建)
千 百 十 二 : 1 5 7 . 0 m <sup>2</sup>	<input type="checkbox"/> 共同住宅(11階建以上)
うち業務用面積 千 百 十 二 : : : : . : m <sup>2</sup>	<input type="checkbox"/> その他
	→裏面(22)へつづく

- アパートやマンションなどの共同住宅の場合は、専用部分のみを記入します。共用部分は含めないでください。
- 店舗などの併用住宅の場合は、業務用部分を含めた面積を記入してください。
- 住居に附属する離れの面積も含めてください。
- 間貸ししている部分がある場合は、その分を含めた面積を記入してください。
- 間借りしている場合は、借りている部分の面積を記入してください。
- 1住宅に2世帯以上が住んでいるような場合は、1世帯当たりの居住面積を記入してください。
- 寮・寄宿舎等に住んでいる単身世帯で、同室者がいる場合は、1人当たりの居住面積を記入してください。
- 店舗などの併用住宅の業務用部分のみの面積を記入してください。

(22)住居の所有関係	(23)水洗式トイレの有無(持ち家のみ)
<input checked="" type="checkbox"/> 持ち家(あなた又はあなたの家族名義(共有名義を含む))	水洗式であれば、共用の場合でも「有」としてください
<input type="checkbox"/> 持ち家(住居又は生計をともにしていない親等の名義)	<input type="checkbox"/> 無
<input type="checkbox"/> 民営の賃貸住宅(炊事用流し及びトイレ専用)	<input checked="" type="checkbox"/> 有
<input type="checkbox"/> 民営の賃貸住宅(炊事用流し又はトイレ共用)	(24)地代の有無(持ち家のみ)
<input type="checkbox"/> 都道府県・市区町村営賃貸住宅	無 — <input checked="" type="checkbox"/> あなた又はあなたの家族名義の土地(共有名義を含む)
<input type="checkbox"/> 都市再生機構・公社等の賃貸住宅	<input type="checkbox"/> 住居又は生計をともにしていない親等の名義の土地
<input type="checkbox"/> 社宅・公務員住宅(借上げの社宅を含む)	有 — <input type="checkbox"/> 地代を支払っている
<input type="checkbox"/> 借 間	
<input type="checkbox"/> 寮・寄宿舎	

(25)住居の敷地面積(持ち家のみ)	(26)住居の建築時期(持ち家のみ)	(27)入居時期(持ち家以外のみ)
借地の場合も記入してください ・マンションなどの共同住宅や長屋建の場合は、わね全体の敷地ではなく、住んでいる住宅の敷地相当分(区分所有分)について記入してください	昭和35年以前	昭和63年以前
千 百 十 二 : 1 6 4 . 3 m <sup>2</sup> ・坪を㎡に換算するときは3.3倍してください	<input checked="" type="checkbox"/> 昭和 59 年	<input type="checkbox"/> 平成 : : 年
	→(28)へつづく	

- 単身赴任、長期入院など長期不在の家族名義の土地の場合は、「あなた又はあなたの家族名義の土地(共有名義を含む)」の○をぬりつぶしてください。
- 各世帯員の入居時期が一定でない場合には、世帯主が入居した時期により記入してください。

## VI 単身世帯の人はこの欄も記入してください

- 単身世帯の人のみが記入してください。
- 「単身赴任」とは、会社等に雇用されている人が、その会社等の命令による転任や職務上の研修などの理由により、配偶者又は扶養親族と長期にわたって別居している場合をいいます。

(28)単身世帯の形態	
<input type="checkbox"/> 単身赴任	→記入は終わりです
<input type="checkbox"/> 出稼ぎ	
<input type="checkbox"/> その他	→(29)へつづく

Ⅶ 現在住んでいる住居以外の住宅及び土地について

(29) 現住居以外の住宅をあなた又はあなたの家族名義で所有していますか(法人名義は除く)

所有している (別荘用は「その他」としてください)  所有していない → (30)へつづく

● 共同住宅を所有している場合、「住宅の延べ床面積」には建物全体の面積ではなく、専用部分のみの面積を記入してください。  
また、棟単位で所有している場合は、棟単位の住宅の総延べ床面積を記入してください。2棟以上所有している場合は、それぞれの棟について別々に記入してください。

用途	建築時期	住宅の延べ床面積	住宅の構造
<input checked="" type="checkbox"/> 親族居住用 <input type="checkbox"/> 賃貸用 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 昭和35年以前 <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="text" value="8"/> 年 <input checked="" type="checkbox"/> 平成	千 百 十 一 . 6 m <sup>2</sup> : : 7 1 . 6	<input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 防火木造 <input checked="" type="checkbox"/> 鉄骨・鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 親族居住用 <input type="checkbox"/> 賃貸用 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 昭和35年以前 <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="text" value=""/> 年 <input type="checkbox"/> 平成	千 百 十 一 . : m <sup>2</sup> : : : : . :	<input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 防火木造 <input type="checkbox"/> 鉄骨・鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 親族居住用 <input type="checkbox"/> 賃貸用 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 昭和35年以前 <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="text" value=""/> 年 <input type="checkbox"/> 平成	千 百 十 一 . : m <sup>2</sup> : : : : . :	<input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 防火木造 <input type="checkbox"/> 鉄骨・鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他

(30) 現住居地以外の土地(住宅用)をあなた又はあなたの家族名義で所有していますか(法人名義は除く)

住宅用として土地を所有している  所有していない → 記入は終わりです

住宅が建っている土地(別荘用)  
登記簿上「宅地」となっている土地  
住宅を建てる目的で所有している山林・原野・農地等は「その他」としてください

用途	所在地	敷地面積	総務省統計局使用欄
<input checked="" type="checkbox"/> 住宅が建っている土地(親族居住用) <input type="checkbox"/> 住宅が建っている土地(賃貸用) <input type="checkbox"/> その他	都道府県 <input type="text" value="〇〇"/> 市郡 <input type="text" value="〇〇"/> 区町村 <input type="text" value=""/>	千 百 十 一 . 4 m <sup>2</sup> : : 9 3 . 4	: : : : :
<input type="checkbox"/> 住宅が建っている土地(親族居住用) <input type="checkbox"/> 住宅が建っている土地(賃貸用) <input checked="" type="checkbox"/> その他	都道府県 <input type="text" value="〇〇"/> 市郡 <input type="text" value="〇〇"/> 区町村 <input type="text" value=""/>	千 百 十 一 . 1 m <sup>2</sup> : : 2 0 5 . 1	: : : : :
<input type="checkbox"/> 住宅が建っている土地(親族居住用) <input type="checkbox"/> 住宅が建っている土地(賃貸用) <input type="checkbox"/> その他	都道府県 <input type="text" value=""/> 市郡 <input type="text" value=""/> 区町村 <input type="text" value=""/>	千 百 十 一 . : m <sup>2</sup> : : : : . :	: : : : :

● 山林・原野・農地等を所有していて、その一部を住宅を建てる目的で所有している場合、「敷地面積」には住宅を建てる目的で所有している部分のみの面積を記入してください。

〔(6) 事業の内容〕

- 勤めている人は、現在勤めている工場、事業所などで、主に営まれている事業の内容を具体的に記入してください。
- 事業を営んでいる人は、営んでいる事業の内容を、「菓子製造小売(自営)」のように、具体的に記入してください。
- 主な製品や商品の種類、製造か修理かの別、卸売か小売かの別がわかるように記入してください。
- 管理事務のみを行っている本社などの場合は、管理している支社・工場などで行っている事業のうち主な事業の種類を記入してください。

〔(7) 本人のしている仕事の内容〕

- 勤め先で、あるいは自営の事業で、本人が実際にしている主な仕事の内容を記入してください。
- 調理・製造・修理などの技術的・技能的な仕事のほか、経営・販売などの仕事もしている人は、技術的・技能的な仕事の方を記入してください。
- 仕事の内容を十分に言い表す職名がある場合は、例えば、「コック長」、「薬剤師」のように、その職名を記入してください。
- 自営業の家族従業者は、「家業に従事」と記入してください。
- 内職を本業としている人、家事使用人及び営業上の使用人は、その仕事の内容を記入してください。

● 農業・漁業など

事業(6)の内容	本人のしている仕事(7)の内容	事業(6)の内容	本人のしている仕事(7)の内容
野菜の栽培	野菜づくり	まぐろはえ縄漁業	まぐろ船機関士
養豚	豚の飼育	育林	山林の手入れ

〔(6) 事業の内容〕及び〔(7) 本人のしている仕事の内容〕の記入のしかた

● 商店など

事業(6)の内容	本人のしている仕事(7)の内容	事業(6)の内容	本人のしている仕事(7)の内容
卸売 木材の卸売	経理事務員	飲食店 喫茶店	フロアスタッフ
小売 書籍の小売(自営)	小売店主	製造小売 豆腐の製造小売	豆腐の製造

商品の種類、卸売か小売かの別がわかるように記入します。商品を生産して、その場で一般の消費者に小売している場合は、「〇〇の製造小売」と記入します。

● 工場など

事業(6)の内容	本人のしている仕事(7)の内容	事業(6)の内容	本人のしている仕事(7)の内容
自動車用ブレーキ製造	金属旋盤工	印刷 写真印刷	印刷工
テレビの製造	組立工	修理 自動車修理	自動車整備士

製品・取扱品の種類、材料用途などがわかるように記入します。

● 建設・不動産業など

事業(6)の内容	本人のしている仕事(7)の内容	事業(6)の内容	本人のしている仕事(7)の内容
建築工事一式請負	建築工事の施工管理	不動産業 土地・家屋の仲介	アパートの仲介
モルタル吹付工事	吹付作業	鉱業 砂利採取	ショベルカーの運転

(次ページにつづく)



● 運輸・スポーツ施設など

	(6) 事業の内容	(7) 本人のしている仕事の内容
運輸	鉄道業	車掌
	貨物自動車運送業	トラックの運転

	(6) 事業の内容	(7) 本人のしている仕事の内容
旅行サービス	海外旅行の企画・販売	添乗員
スポーツ施設	ゴルフ場	キャディ

● 商社・銀行など

	(6) 事業の内容	(7) 本人のしている仕事の内容
商社	輸送用機械器具卸売	商品仕入れ員
銀行	銀行	預金窓口事務員

	(6) 事業の内容	(7) 本人のしている仕事の内容
保険	生命保険業	保険外交員
証券	証券業	支店長

● サービスなど

	(6) 事業の内容	(7) 本人のしている仕事の内容
サービス	乗用車のレンタル	受付係
	ビルの清掃請負	清掃作業
病院	接客業	接客師
	総合病院	看護師

	(6) 事業の内容	(7) 本人のしている仕事の内容
業務請負	〇〇電力(株)〇〇営業所の委託検針業務	検針員
	シルバー人材センターからの紹介業務請負	放置自転車整理員
人材派遣業	労働者派遣業	システムエンジニア

雇用されている派遣元の事業の内容を記入します。

● 自由業・内職など

	(6) 事業の内容	(7) 本人のしている仕事の内容
弁護士	法律事務所	弁護士
著述家	著述業	シナリオライター
個人教授	ピアノ個人指導	ピアノ個人指導

	(6) 事業の内容	(7) 本人のしている仕事の内容
開業医	内科・小児科	内科医師
家庭内職	靴下の箱詰め内職	靴下の箱詰め

● 学校・社会施設・団体など

	(6) 事業の内容	(7) 本人のしている仕事の内容
学校	高等学校	教諭
	各種学校 美容師養成	講師

	(6) 事業の内容	(7) 本人のしている仕事の内容
福祉施設	老人福祉事業	学養士
組合	信用・販売・購買事業	出荷伝票の整理事務員

協同組合で2種類以上の事業を行っている場合は、すべての事業を記入します。

● 官公庁

	(6) 事業の内容	(7) 本人のしている仕事の内容
官公庁	国家事務	会計事務員
	地方事務	警察官

	(6) 事業の内容	(7) 本人のしている仕事の内容
公営企業	水道事業	水質検査員

公益事業、収益事業を行っている場合は、事業の内容がわかるように記入します。